

令和4年12月14日  
建設業労働災害防止協会

関係者各位

当協会建設業安全衛生教育センターで主催する研修会受講者からの  
新型コロナウイルス抗原検査陽性反応の判明について

当協会の建設業安全衛生教育センター(千葉県佐倉市飯野)で実施する研修会(総合工事業者店社安全衛生スタッフコース)の受講者1名について抗原検査で陽性反応が判明しましたので、お知らせいたします。

当該受講者は、令和4年12月12日(月)からの研修会を受講しておりましたが、12月13日(火)に喉の痛みと微熱の症状を呈したため、抗原検査を実施したところ陽性反応を確認しました。

このため、当該受講者には退所していただくと共に医療機関を受診していただくこととしました。また、当該受講者以外の研修会の受講者にも、状況を説明した上で抗原検査を実施し、全員が陰性であることを確認しています。

なお、マスク着用等の感染防止対策を実施していたことから、濃厚接触者はいないものと判断しています。

建設業安全衛生教育センターで実施する講習については、研修会場等の消毒の実施等、保健所の指導のもと、引き続き感染防止対策を徹底しながら適切に対応して参ります。

当協会におきましても、研修会をはじめとする各種事業の実施にあたっては、徹底した予防対策を講じながら、引き続き感染防止に万全を尽くして参ります。

建設業労働災害防止協会

専務理事 井上 仁

教育センター所長 本多 雅之

(電話)043-486-1321

総務部長 小松原 正俊

(電話)03-3453-8201